

東日本大震災

兵庫県の支援 1年の記録

平成 24 年 3 月

兵庫県

は じ め に

人知を越え、想像を絶する、あの東日本大震災から1年が経過しました。お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈りします。また、震災に遭われ、不自由な暮らしを余儀なくされている被災者の方々に、お見舞い申し上げます。

この間、兵庫県として、関西広域連合として、阪神・淡路大震災の経験と教訓を活かし、被災地の支援に全力で取り組んできました。発災直後の平成23年3月12日に東日本大震災兵庫県災害対策支援本部を設置するとともに、3月13日には緊急の関西広域連合委員会を開催し、被害の大きい東北3県をカウンターパート方式で支援することを決定しました。そして、それぞれが責任をもって、機動性、迅速性、継続性のある効果的できめ細かな支援を目指しました。

「情報のないところほど被害が大きく、情報は自ら積極的に取りに行く」という阪神・淡路大震災の教訓から、宮城県庁に現地支援本部を設置し、さらに特に被害が甚大な宮城県北部沿岸の石巻、気仙沼、南三陸の3市町には現地支援本部を設けて、被災自治体の様々な課題解決を直接支援しました。

そして、被災地の情報やニーズを的確に把握することに努めながら、救援物資の提供、緊急援助隊の派遣、避難所運営、健康相談、ボランティア支援、被災自治体の業務支援などのほか、阪神・淡路大震災の復興過程で活躍したまちづくりの専門家やコミュニティづくりの実践活動リーダーの派遣、建築・土木を中心とした技術職員の中長期派遣など、切れ目のない支援を続けてきました。

このたび、関西広域連合・兵庫県として、これまでの東日本大震災の支援活動の足跡や派遣職員が支援活動を通じて得た経験・教訓などを総括し、近い将来の発生が懸念される東海・東南海・南海地震などの大規模災害における被災自治体への効果的な支援や、本県が被災した場合の他自治体等からの支援に対する円滑な受援に生かすため、記録誌を取りまとめました。今後の災害への備えとして、皆様のお役に立つことができれば幸いです。

国の第4次補正予算が成立し、復興庁が設置されるなど、被災地では本格的な復旧・復興のスタートを切りました。今後の被災地の復興がスピード感をもって進むことを期待します。

阪神・淡路大震災を経験した兵庫県として、また、関西広域連合として、これからも東日本大震災の被災地への支援を続けていきます。

東日本大震災兵庫県災害対策支援本部

目次

序文 はじめに

第1章 東日本大震災の被害概要	1
-----------------	---

第2章 東日本大震災被災地支援体制

第1節 東日本大震災兵庫県災害対策支援本部	9
-----------------------	---

第2節 関西広域連合委員会	12
---------------	----

第3章 東日本大震災被災地への支援

第1節 兵庫県の取り組み	17
--------------	----

支援物資の提供	17
---------	----

1 本県からの支援物資	17
-------------	----

・企画県民部	17
--------	----

・健康福祉部	20
--------	----

・農政環境部	21
--------	----

・県土整備部	23
--------	----

2 県内企業等からの支援物資	25
----------------	----

被災地への支援活動（発災当初）	28
-----------------	----

1 宮城県現地支援本部の設置	28
----------------	----

2 専門分野の現場対策要員の派遣	32
------------------	----

(1) 人と防災未来センター職員派遣	32
--------------------	----

(2) 土木インフラ復旧対策	35
----------------	----

・先遣隊の派遣	35
---------	----

・被災建築物応急危険度判定士の派遣	37
-------------------	----

・廃棄物対策	38
--------	----

・給水対策	41
-------	----

(3) 医療対策	43
----------	----

・災害対策医療チーム（DMAT）の派遣	43
---------------------	----

・医療救護班の派遣	47
-----------	----

・日本赤十字社兵庫県支部の医療救護班の派遣	52
-----------------------	----

・患者・入所者受入、現地コーディネーターの派遣	55
-------------------------	----

・医薬品の提供	62
---------	----

・監察医の派遣	64
---------	----

(4) 健康・こころのケア	66
---------------	----

・健康対策	66
-------	----

・こころのケア支援	71
-----------	----

(5) 原発避難者対策	74
-------------	----

・被ばく相談窓口の開設	74
-------------	----

(6) ボランティア活動の促進	77
-----------------	----

・第1次先遣隊の派遣	77
(7) 教育・文化対策	80
・震災学校支援チーム（EARTH）の派遣	80
被災地への支援活動（緊急・応急対応）	87
1 宮城県北部市町沿岸現地支援本部の活動	87
・統括兼総合支援員	90
・情報収集等連絡員	92
・ロジ担当	93
・ボランティア統括コーディネーター	95
・避難所運営支援員	97
・市町業務全般支援員	103
・教育支援員	113
・保健・医療・福祉連絡員	116
・健康対策	119
・歯科衛生士	129
・栄養・食生活支援	134
・児童相談支援員	146
・応急仮設住宅等住宅対策支援員	148
2 専門分野での支援活動	152
(1) 人と防災未来センター職員派遣	152
(2) 土木インフラ復旧対策	156
・下水道施設被災状況調査	156
・土木技術職員の常駐派遣	158
・復興都市計画決定支援	160
・県有施設の復旧工事支援	163
・公共土木施設の復旧工事支援	166
・応急仮設住宅の建設支援	168
・応急仮設住宅供給事業者公募業務支援	175
・被災宅地応急危険度判定士の派遣	177
・復興まちづくり計画策定支援	180
・県営住宅の災害査定事務支援	183
・家屋被害認定支援	185
・農林水産業の復旧支援	189
(3) 健康・こころのケア	192
・こころのケア支援	192
・兵庫県音楽療法士会によるこころのケア支援	199
・園芸療法を活用した被災地支援の取り組み	201
・花と緑を活用した被災地支援	206
(4) ボランティア活動等の促進	209
・ボランティア活動の促進	209
・青少年本部による被災地支援活動	216

(5) 教育・文化対策	218
・スクールカウンセラーの派遣	218
・教員OBによる被災地教育復興支援	224
・教員長期派遣（地方自治法に基づく中長期派遣）	227
・ひとはく復興支援プロジェクト「ひとはく kids キャラバン in東北（仙台・八戸・久慈）2011	230
・高等学校生徒ボランティア派遣	234
・県立人と自然の博物館による植物標本レスキュー	238
・県立人と自然の博物館による地質標本レスキュー	241
・県立考古博物館による水損資料レスキュー	244
・県立考古博物館による近代文学史料、民族資料等文化財レスキュー	247
・県立美術館による被災美術品レスキュー	249
・県立歴史博物館からの文化財等の救援資材提供	253
・被災文化財等の保護に向けた支援	258
・大学コンソーシアムひょうご神戸による被災地支援	262
・兵庫県立大学東日本大震災支援本部の設置	264
・芸術文化を生かした被災地支援活動	266
・がんばろう東日本！アート支援事業	266
・県立尼崎青少年創造劇場（ピッコロシアター）、県立ピッコロ劇団の活動	270
・兵庫県立芸術文化センター、兵庫芸術文化センター管弦楽団の活動	273
・東日本大震災復興祈念事業（芸術文化センター）	276
(6) 福祉対策	279
・障害者施設職員の派遣	279
・障害者相談支援専門員の派遣	281
・手話通訳者の派遣	285
(7) 原発避難者対策	287
・放射線技師の派遣	287
・動物救護活動支援	291
(8) 原発事故対策	294
・加工食品の放射能検査	294
3 行政対応事例集等の提供	295
4 県内市町のカウンターパート方式による支援	297
5 宮城県・土木インフラ復興に係る提案	299
6 復興まちづくりに向けた緊急提案	301
7 被災地経済復興に向けての支援	310
(1) 被災農業者支援	310
(2) 被災企業等への支援	314
(3) 観光対策	315
8 義援金の募集と復興支援プロジェクトの提供	317

被災地への支援活動（復旧・復興）	319
1 健康・こころのケア	319
・健康対策	319
・こころのケア支援	324
・あそびの体験活動	328
2 ひょうごまちづくり専門家派遣事業	330
3 コミュニティ復興支援事業	332
4 地域型仮設住宅運営アドバイザーの派遣	335
5 ボランティア活動の促進	338
県内被災者対策	342
1 被災者の一時受け入れ	342
(1) 避難者受入に係る庁内体制	342
(2) 県内受入先ガイドブックの提供	342
(3) 避難者ホームステイ	344
(4) 地方職員共済組合有馬保養所「瑞宝園」における被災者の受け入れ	344
(5) 一時遠隔避難所の設置	345
(6) 県営住宅の提供	350
(7) 民間賃貸住宅の借上提供	352
2 県内避難者登録と窓口設置	353
3 就労支援	354
4 こころのケア支援	355
5 東日本大震災兵庫県内避難者のコンサート招待等	358
第2節 関西広域連合の取り組み	361
第4章 資料編	393
資料編目次	395
1 企画県民部	397
2 防災局	489
3 健康福祉部	563
4 産業労働部	593
5 農政環境部	601
6 県土整備部	611
7 教育委員会	665
東日本大震災兵庫県の支援1年の記録編集委員会委員	677